



2010年春号

地球

男女が共に生きる情報紙 VOL.84



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク



パープルリボン
プロジェクトとは？

ドメスティック・バイオレンス(DV)をはじめ、個人間の暴力や虐待の撲滅、防止を目指すリボン運動。アメリカの小さな町でプロジェクトが動き出し、現在では国際的なネットワークへと発展しています。

暴力のない社会へ…！

DVに児童虐待……痛ましい事件が後を絶ちません。
被害をうけている人がSOSを発信しやすい社会、
発信されたSOSをまわりの人達がキャッチできる社会にしたい。
人と人とのつながりが薄くなっていると言われていた今、
絆を取り戻すために、私たちには何ができるのでしょうか。

*ドメスティック・バイオレンス(DV)とは、一般的に配偶者や恋人など、
親密な関係にある、又はあった者から振るわれる暴力のこと

もくじ

- ひとりで悩まないで!
- 私たちができること
- ほんの少しの勇気をもってまわりの人とつながろう
- インフォメーション

ひとりで悩まないで!

配偶者や親しい人からうける暴力には、殴る・蹴るといった身体的暴力だけでなく、暴言を吐く・脅すなどの精神的暴力、生活費を渡さず金銭的自由を与えない経済的暴力、性行為を強要する性的暴力等もあります。

暴力は人権侵害であり、命にも関わる危険な「犯罪」です。家庭内で暴力をうけていると外部に相談することはとても勇気のいることですが、自分や子どもの安全で安心な暮らしのため、あきらめないでまず相談してください。現在住んでいる地域だけではなく、他の市町村の相談窓口でも相談することができます。

ドメスティック・バイオレンス(DV)についての県内の相談窓口

◆藤沢市内の相談窓口 (受付日は年末年始を除く)

実施機関名	窓口名称	受付曜日	時間	電話番号
保健医療福祉課	福祉保健総合相談室	月～金 (祝日除く)	8:30～17:00	0466-25-1111 内線3250
			8:30～12:00 13:00～17:00	0466-25-1111 内線3261
福祉事務所	女性のための相談室			

◆神奈川県配偶者暴力相談支援センター (受付日は年末年始を除く)

名称	受付曜日	時間	電話番号	
かながわ女性センター窓口 [電話・面接 (要予約)]	女性への暴力相談	火～日(祝日除く) ただし、金・土・日が祝日の場合は閉館し、次の火曜日等が休館	9:00～12:00 13:00～17:00 (木曜日は12:00まで)	0466-27-9799
かながわ県民センター窓口 [電話・面接]	DV相談	月～金 (祝日の金曜は除く)	9:00～21:00 (電話相談)	045-313-0745 (緊急時は時間外でも対応可)
	自立サポート相談		9:00～17:00 (面接相談)	045-313-0807
	多言語相談 [DV相談・自立サポート相談]	月～土 (英語、中国語、韓国語、朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、タイ語)	10:00～17:00 (面接相談は、要予約)	050-1501-2803
	男性被害者相談 (予約制)	毎月第2・4日曜	13:00～16:30	予約は045-313-0745へ

◆神奈川県その他の窓口

窓口名称	受付曜日	時間	電話番号
女性への暴力相談「週末ホットライン」	土・日・祝日の金曜 (年末年始は除く)	17:00～21:00	045-451-0740

◆神奈川県警察 *緊急の場合は110番してください

名称	受付曜日	時間	電話番号	
警察総合相談室	電話	毎日	24時間	045-211-1212 (代表)
	面接	月～金 (祝・休日・年末年始は除く)	8:30～17:15	045-664-9110 (又は#9110)
女性・子どものための相談 (スーカー・DV被害等)	月～金 (祝・休日・年末年始は除く) *電話相談のみ	8:30～17:15	045-651-4473	
性犯罪被害110番			045-681-0110	

「内閣府の男女間における暴力に関する調査」(平成20年)によると、4人に1人が配偶者から身体的な暴力をうけているという結果が出ています。

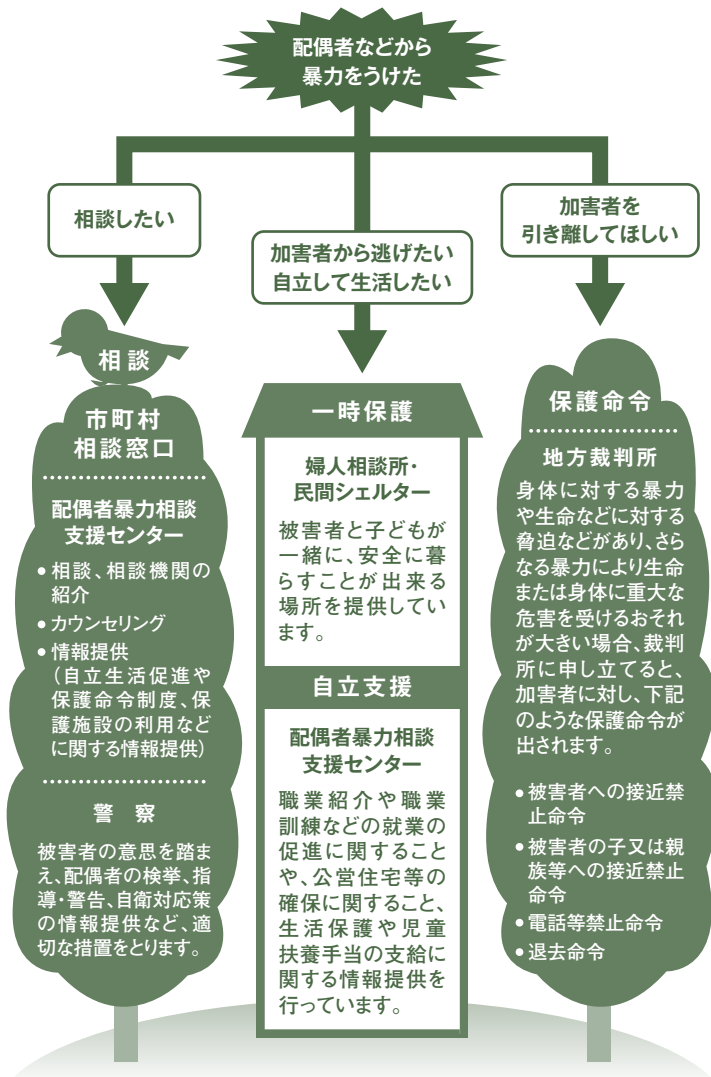
子どもへの影響

暴力を目撃した子どもは、情緒不安定になったり、身に色々な影響が現れることもあるといわれており、児童虐待防止法では、子どもが両親間の暴力を目撃することも子どもへの虐待になるとされています。

もしあなたが配偶者などからの暴力を受けていたら……

自分だけではなく、子どもたちの安全や将来の安心を得るためにも、勇気を出して相談してください。

～配偶者の暴力から身を守るさまざまな支援の流れ～



もしあなたが暴力をうけて苦しんでいる人から相談をされたら……

その人の話をありのままに受け入れてください。「あなたは悪くない」と声をかけてあげてください。

暴力は、ふるわれる側に責任があるわけではありません。悩んでいる人への心からの励ましや、暴力についての支援、相談機関の情報を提供することは、大きな力となります。

もしあなたが配偶者暴力をうけている人に気付いた場合は……

その旨を『配偶者暴力相談支援センター』、又は『警察』に通報してください。匿名でかまいません。その一報がその人を救う一歩になるかもしれません。(通報は配偶者暴力防止法において努力義務となっています。)

(多根 記)

ご存知ですか? 「DV相談ナビ」

内閣府では、「配偶者等からの暴力に悩んでいるが、どこに相談したらよいかわからない」という方が支援に関する情報等を入手できるよう、全国共通ダイヤルから、「自動音声により、最寄りの相談窓口を案内する電話番号案内サービス」と案内された相談窓口の中から希望する相談窓口へ電話を転送し、「直接相談を受けることができるサービス」を行っています。一人で悩まずにご相談ください。

●全国統一ダイヤル **0570-0-55210**

●案内サービス

配偶者暴力相談支援センター等、全国約900箇所の相談窓口から、最寄りの相談窓口(又はご希望の地域の相談窓口)の電話番号や相談受付時間等を自動音声によりご案内します。24時間ご利用いただけます。

●転送サービス

案内された相談窓口にそのまま相談できるよう、希望される場合は電話を相談窓口へ転送します。窓口につながりましたら、そのままご相談ください。なお、転送は、各相談窓口の相談受付時間内に限ります。

*ご利用には通話料がかかります。通話料は全国一律10円/1分です。
*携帯電話や一部のIP電話からも利用できます。
PHS、一部のIP電話からはつながりません。

一人で悩まず、相談してください

DV相談ナビ

配偶者からの暴力(DV)に悩んでいる方へ
あなたのお近くの相談窓口をお答えします

ここに電話
0570-0-55210

内閣府 男女共同参画局
https://www.gender.go.jp/~www03.shugi.go.jp

私たちができること

家庭の場で幼い命が脅かされる心痛む事件がニュース番組で流れています。寒い寒い週末のある日、藤沢市内にある児童養護施設「聖園子供の家」を訪ねてきました。

Q 痛ましい事件が次々と起こっていますが、こちらにいらっしゃるお子さんたちにもDV家庭で育ったという背景があるのでしょうか？

A 現在、子どもたちの約3分の1が虐待という理由で入所しています。そこにDVが明らかに存在したかはわかりませんが、両親の不和や離婚しているケースも多く、入所後の子どもの話からDVが疑われる場合もあります。また、他の3分の2の子ども達もDVを含む何らかの虐待にあっていた可能性はあります。

Q 虐待されていたお子さんには、どのような配慮がされていますか？

A すべてのお子さんが、安全で安心した生活を送れるように心がけています。

Q DVや児童虐待の事件が起こらないようにするため、どんなことに気をつけたらよいのでしょうか？

A まず、周りに関心を持つことです。DVの場合「子どものために」と我慢する母親も多いようですが、本当に子どものためを思ったらSOSを発信して欲しいです。そして、周りもその信号を素早くキャッチして欲しいと思います。

Q お子さんたちの楽しそうな声が聞こえてきますが、私たちができることはなにかありますか？

A 施設で長く生活していると、家庭がどのようなのかを知らない子もいます。将来、子どもたちが健全な家庭を築いていくためにも、里親制度の意義は大きいと感じています。現在、里親制度についての講座を年に数回、藤沢市や近隣市で行っています。また、年に1度、藤沢市役所にブースを設けて里親についての相談にも応じています。

Q 里親と聞くと興味はあっても難しいかなと思ってしまうのですが……。

A 週末や長期の休みに2泊3日程度、施設の子どもを預かり家庭体験をさせていただくという方法もあります。数日間だけの里親ですが、子ども達も楽しみしていることが多いです。

Q もう少し詳しく知りたいな、と思ったらどうすればいいですか？

A 聖園子供の家までお気軽にお問い合わせください。また、中央児童相談所に直接ご連絡されても結構です。

里親制度・週末家庭制度の問合せ先

🌸 聖園子供の家 家庭養育支援センター
所在地：〒251-0873 藤沢市みその台1-3
電話番号：0466-81-4069

🌸 神奈川県中央児童相談所
所在地：〒252-0813 藤沢市亀井野3119番
電話番号：0466-84-1600

Q わかりました。今日はお忙しいところをありがとうございました。

職員の方に案内された園内は本館(幼児・低学年・女子高学年)、男子棟(ユニット)、ナザレの家(グループケアホーム)があり、自然豊かな環境の中で子ども達の笑顔をいっぱい見ることができました。

「一人の職員が何人もの子どものケアをするので、お風呂には一緒に入れず、服を着たまま介助するんですよ。だから、里親さんのところで初めて大人の裸を見る子もいます」小さなピンク色のお風呂場を見せていただいたときに職員の方が話してくださったエピソードです。

「もっとたくさんの方に里親制度を知ってもらいたいです」という思いがこの記事から皆さんに伝わりますように。

(尾澤 記)

里親制度って？

親に代わって子どもを育てる家庭のことを、児童福祉法で「里親」と呼びます。里親制度とは親の病気や離婚、虐待などさまざまな事情により家庭で生活できなくなった子どものために里親の家庭を提供し、あたたかい愛情と理解をもって育てていただき、児童の福祉を保障しようとする制度です。養子縁組を目的とする方も里親家庭となっていていただくことができます。

里親の種類は？

❖ 専門里親 ❖

(※養育里親の認定等が必要)

2年以内の期間を定めて、虐待等の行為により心身に有害な影響を受けた子どもや非行等の問題を有する子ども、身体的精神障害のある子どもを養育する家庭のことをいいます。

❖ 養育里親 ❖

子どもの性別や年齢にこだわらず、子どもの福祉を優先する立場で育てていただく家庭のことです。

❖ 親族里親 ❖

両親など子どもを現に養育する方が、死亡または行方不明等の状態になったことにより、その子どもの3親等以内の親族が養育する家庭のことをいいます。

❖ 縁組里親 ❖

養子縁組によって養親となることを希望される家庭のことをいいます。

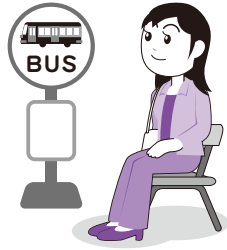
週末家庭制度って？

児童養護施設の子どもを、家庭にむかえていただき、家族とふれあい“家庭生活”を体験させていただく制度のことで、週末や祝祭日・夏休みなどの学校がお休みの時に行っています。



ほんの少しの勇気をもって まわりの人とつながろう

会社からの帰り、バス停のベンチでぼんやりと空の雲を見上げながら考えごとをしていた。冬とは思えない



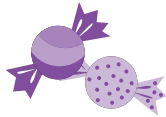
くらい暖かな昼下がり、ゆったりとした気持ちに浸っていた。

そこに突然、おばちゃんが二人、私の隣にドカッと腰をおろした。

「あんた、どっちに行きなさるね？」
「えっと、藤沢駅です」

「今日は、お天気がいいから、駅から歩いてきたんだがね、ショッピングしたら疲れてしまって藤沢までバスに乗ることにしたんだ。あんた、アメ食べるかね？」とおもむろに鞆からアメを差し出した。思わず私はありがとうと言って受け取っていた。

そういえば、こういうやりとりって昔はよくあったなあ……。



小学生のころ、家に帰るまでに何人の大人に声をかけられただろうか。暗い顔をしていると必ず、「今日はどうしたんだい。アメ食べるかい。一人なのかい？」と駄菓子屋のおばちゃんは聞いてきた。うつむいて歩いていると、魚屋のおじさんは、揚げたてのさつま揚げをよくれた。路地を曲がった大きな犬を飼っている家では、塀越しに犬をからかっていると、「かまれるから気をつけて！」と庭仕事をしているおじいさんに注意された。そういえば、その大きな犬が脱走した時は、近所の人たち総出で大騒ぎして捕まえたなんてこともあったなあ。家の角まで来ると、隣に住むみっ子ちゃんのおばあちゃんが、きまって日向ぼっこをしながら「おかえりー」と声を掛けてくれた。



「ただいまーっ」と大きな声で、玄関の引き戸を開けながら家の奥に向かって叫ぶ。

ランドセルを投げだすと、「宿題してから遊びに行きなさい〜い」の声を背に、いちもくさんに近所の子が集まっている空き地まで走った。夕方、日が暮れるまで缶けりをして遊び、くたくたになって家に帰りつくころには、学校であった嫌なことはすっかりなくなってしまっていた。

最近の子どもたちはどうなのだろうと、小学生の帰宅時間に家を出てその辺を歩いてみた。みんな下を向いて歩いている。見知った近所の男の子に「おかえりなさい！」と思い切って声をかけてみることにした。そ

の子は、少しびっくりした顔をしていたが、首を前にペコリと挨拶を返してよこした。こうなってくると楽しくなってくる。いわゆる、『うざいおばさん』である(笑)。大人にフレンドリーに声をかけるのは難しかったので、会釈を試してみる。犬を連れてくる人とは、立ち話ができ、10分も歩いたら、15人以上の人と挨拶を交わすことができた。この数には驚いた。



その日の夕方、藤沢駅で待ち合わせをしていた。会社帰りの人が多い時間だったためか、思いのほか楽しそうな顔をしている人が少ないことに気がついた。一人でいるときは、だれでもそんな顔をしているのだろうかと思わず、鞆から鏡を取り出して見てみると、寒いのと待ちくたびれたためか自分も仏頂面しているではないか。

待ちあわせの人が来ると笑顔で合流していく人もいるが、大多数は、会社であった楽しくない出来事を反芻するかのようにつつむき加減にただ黙って私の前を通り過ぎていく。みんなストレスがたまっているのだろうか。



昔も今も一定のストレスはあったはずだ。解消することができないまま積ってしまったストレスのために、いろいろ人間関係が苦しくなることがある。本来、人とふれあうことでそのストレスを解消していたはずなのに、逆に身近な人との距離ができてしまっているのかもしれない。

子どもたちは知らない人と話をしないようにと言われて、大人たちも遠慮気味に近所の子どもたちに接する。同じ町内の知った顔でも挨拶を交わす人はごく限られている。

笑顔で挨拶を交わせる社会になれば、子どもや隣人の小さな変化、SOSにも気づけるのではないだろうか。また、SOSも発信しやすくなるのでは……？

いじめ、児童虐待、DV等々、痛ましい事件となる前に、手をさしのべることが出来たらと思う。

(川辺 記)

インフォメーション

＊共生社会推進課からのお知らせ

共に生きるフォーラム2010 実行委員の募集

共生社会推進課では、毎年秋(11月頃)に講演会「共に生きるフォーラムふじさわ」を開催しています。

共に生きるフォーラムふじさわは、公募等の市民委員と行政の委員により開催し、今年で21回目を迎えます。

今年度も実行委員を募集いたします。ぜひご応募ください。

■任 期：5月下旬～2011年3月31日

■対 象・人 員：市内在住の方8人程度

■申込み方法：4月23日(金)までに、任意の用紙に

①住所 ②氏名 ③年齢 ④電話番号 ⑤応募動機(400字程度)を書いて、郵送又は持参で。

■申 込 先：〒251-8601 藤沢市朝日町1番地の1

共生社会推進課男女共同参画担当 TEL 0466-25-1111(内線2131)

＊神奈川県立かながわ女性センターからのお知らせ

男女共同参画社会の実現をめざした事業企画の募集

「男女共同参画社会」の実現をめざす講座・ワークショップ・講演会などの事業企画を大募集します。採用された企画は、NPO等の団体とかながわ女性センターとの共催事業として実施します。

◇ 社会参画活動推進事業：募集数 2事業企画

◇ 男性支援セミナー事業：募集数 1事業企画

■事 業 形 式：県民の方を対象とした講座、講演会、ワークショップ等

■委 託 費：10万円まで(1企画あたり)

経費対象…講師謝礼・交通費・印刷製本費等

■実施会場：原則かながわ女性センター内のホール・会議室等
詳しくは…

■申込み・問合せ：神奈川県立かながわ女性センター

〒251-0036 藤沢市江の島1-11-1 / TEL 27-2118 / FAX 25-6499

■応募企画書：かながわ女性センターのHPよりダウンロードできます。
<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/02/0050/center/>

かがやけ地球は市民の編集員さんの企画・運営によって、
年4回発行しています。

編集スタッフ：尾澤 敦子・川辺 裕子・多根 純子

＊勤労市民課の講座 問合せ先：勤労市民課 ☎50-8222

■申込み：随時受付(定員になり次第締切り)電話または来所で
「藤沢しごと相談システム運営センター(労働会館内)」へ
TEL 23-8222(月～金曜日・祝日除く 9:00～17:00)

■場 所：労働会館

就職支援セミナー【再就職支援】

■内 容：就職活動の心構え・自己理解と職業理解・労働基準法と
社会保険の仕組み・応募書類の書き方・面接対策 ほか

■日 時：4/13(火)、27(火) 10:00～13:00

■対 象：市内在住在勤の就職・転職を希望する方、各20人

就職支援セミナー【女性対象】

■内 容：女性の働き方・女性を取り巻く労働市場(労働市場の現
状・知っておきたい社会的支援)・保険と法律・就職活動
の準備(活動のポイント・企業が求めるものとは)・自己
分析・応募書類と面接対策

■日 時：4/20(火) 10:00～13:00

■対 象：市内在住在勤の就職・転職を希望する方、20人

就職支援カウンセリング

■内 容：就労に向けた相談に個別アドバイスします。

■日 時：4/6～6/29の火・木曜日(4/29、5/4・6除く)
火曜日：14:00～16:00、木曜日10:00～16:30

■対 象：市内在住在勤の就職・転職を希望する方。
(ひとり1時間以内)

藤沢・茅ヶ崎・寒川 “湘南”がエリアのFM放送局



<http://www.radioshonan.co.jp>

STUDIO FAX No.0466-29-2121

湘南が好き
地球が大好き



ふれあいのひろば

フジサワ名店ビル

☎0120-111-391 ☎23-0111(代)

<http://www.fujisawa-meiten.com>

Grand Hotel SHONAN*



All for the Guest.

すべては、お客様のために…

ご予約/お問い合わせは

☎0466-22-1311

<http://www.shonanhmg.co.jp/fujisawa>

〒251-0054 神奈川県藤沢市朝日町11番地